

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
BRAF変異大腸癌 Encorafenib+Binimetinib+Cetuximab療法(毎週)(2回目以降)		7 日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
1日目	① 生食 100mL+デキサメタゾン 6.6mg 点滴開始と同時にジフェンヒドラミン錠10mgを5錠内服 ② 生食 250mL+セツキシマブ 250mg/m ² ③ 生食 50mL		
連日	① ビニメチニブ 45mg/回 1日2回 ② エンコラフェニブ 300mg/回 1日1回		
コメント	Day1-7 ビニメチニブ45mg/回 1日2回、エンコラフェニブ 300mg/回 1日1回内服。ビニメチニブは省略可。Rp.1点滴開始と同時にジフェンヒドラミン錠10mgを5錠内服。		

プロトコールに関する解説
<p>本療法は、転移を有するBRAF変異陽性の^{大腸癌}において、2次治療以降の治療で効果が示されている治療法です。臨床試験により、本療法はこれまでの標準療法(イリノテカン+セツキシマブや5-FU+イリノテカン+セツキシマブ)に比べ、優れた治療成績が示され、BRAF変異陽性の^{大腸癌}において新しい標準治療として認識されています。グレード3以上の副作用は、58%対61%ではほぼ同等であった。下痢や悪心、皮疹などの副作用がでることがあります。副作用が強い場合は、減量、減薬や休薬などの調整が必要になることがあります。</p>